



# 学校だより

## 3月号

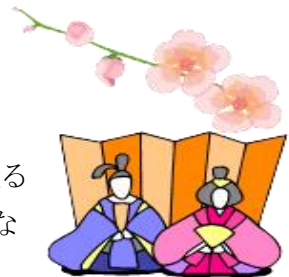


平成29年 2月28日発行  
 さいたま市立本太小学校  
 Tel 048-882-3007  
<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>  
 e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

### 別れと出会いの時期に

校長 井出 了一

毎朝、正門前で子どもたちを迎えていると、日一日と陽射しの力強さが増してくるのを実感します。一雨ごとに寒さも和らぎ、本格的な春が近づいて来ました。まもなく卒業式や入学式、春は別れと出会いの時期です。



2月23日(木)に、計画委員の児童たちが企画した「6年生を送る会」が行われました。1年生から5年生までが、これまで練習してきた歌や寸劇などを披露して6年生に感謝の気持ちを伝えました。そのお礼に、6年生は八木節の演奏とRPGの合唱を披露しました。在校生の演技からは、それぞれの学年の特徴を生かした可愛らしさや一生懸命さが伝わり、卒業生はその学年の頃の事を思い出しながらにこにこ楽しそうに聴いていました。6年生の演奏は、和太鼓など身体中に響く迫力と混声の美しいハーモニーがすばらしく、在校生は真剣な表情で聴き入っていました。上級生の立派な演技に憧れて一年一年成長していく子どもたち、本太小の良き伝統として繋がっていきます。

今年度も終盤を迎えますが、皆様に御協力いただきました学校教育アンケートがまとまり、2月21日(火)に第2回学校評議員会を実施いたしました。児童・保護者アンケートの結果と職員の自己評価のまとめを、学校評議員・学校関係者評価委員の皆様にご覧いただき協議し、貴重な御意見を頂戴しました。地域や保護者の皆様には、集計結果を改善点等と併せて次号(3学期末発行)にて御報告いたします。

#### ※ 子育てに関して、私が感心した教えを御紹介します。

私たち日本人と様々な類似点が指摘されているアメリカ・インディアンですが、フロリダ州の湿原で発見された7,000年前のミイラが持つミトコンドリア DNA の塩基配列によって、我々日本人と同じルーツを持つことが明らかになったそうです。森羅万象に神が宿り“生と死は巡っていく”という死生観や心情、その容姿、いろいろと共通点があるようです。

そんな日本人と考え方が近いアメリカ・インディアンに古くから伝わる子育ての教えです。

#### ○ アメリカ・インディアンの教え (抜粋)

子どもたちは、こうして生き方を学びます。

批判ばかり受けて育った子は、人をけなすようになります。

いがみあう家庭で育った子は、人と争うようになります。

親が嫉妬ばかりしていると、子どもも人を羨むようになります。

励まされて育った子は、自信を持つようになります。

寛大な家庭で育った子は、我慢することを学びます。

ほめられて育った子は、感謝することを学びます。

心から受け入れられて育った子は、愛することを学びます。

分かち合う家庭で育った子は、思いやりを学びます。

安心できる家庭で育った子は、自らを信じ、人をも信じられるようになります。

